



## 生活アンケートの結果より

9月に生活アンケートを行いました。無記名でしたので、自分の思ったとおりに書いてくれた人が多かったのではないのでしょうか。結果は以下の通りです。

1 最近、誰かにいやなことや、いやな思いをさせられましたか。

ある	少しある	あまりない	ない
5人	9人	12人	105人



2 誰からいやな思いをさせられましたか。(複数回答)

クラスの人	同級生	部活動	先生	その他
5人	13人	2人	1人	1人

3(1) どんなことをされましたか。(複数回答)

言いがかり	冷やかし	ものかくし	仲間外し	無視	殴る	笑い	ネット	その他
2人	11人	1人	1人	1人	2人	1人	1人	6人

(2) そのことを誰かに話しましたか。

・話した…9人

親	家族	友だち	先生	その他
1人	1人	4人	1人	2人

・話していない…10人

4(1) 他の人がからかわれたりいやな思いをさせられている人を見たり聞いたりしたことがありますか。

・ある…34人

・ない…93人

(2) そのことを誰かに話しましたか。(複数回答)

・話した…11人

父親	母親	親	兄弟	友だち	先生
1人	1人	2人	1人	8人	1人

・話していない…23人

私たちは、集団生活をする中で、友だちとの関わりについて考えながら生活をしています。自分だけ心地よく過ごすのではなく、友だちも心地よく過ごせることを考え、行動するのです。自分自身、楽しく過ごせることは大切です。思いを伝えることも大事です。しかし、そこに他人がいる、ということは忘れてはいけませんね。私自身も、日頃の振る舞いをもう一度振り返って考えていきたいと思います。反対に、周りの友だちのことを気にかけてくれている様子も見られます。自分一人ではないということは、周りに仲間がいるということです。支え合える絆づくりを続けていきたいですね。

## 前期が終わり、後期に向けて

春の学年集会で、友だちとの関わりの中で学んでいくこと、自分で考え行動していくことを期待していると話しました。途中、不要物の話や実習の先生との関わりなど、考えてほしいことを話す機会もありました。一方で、学級会でクラスのためのアイデアを出したり、トイレのスリッパをそと整えてくれたり、自分の仕事に気を配り細やかに取り組んだり、周りをよく見て行動している姿もありました。後期は、2年生が中心になる場面も増えてきます。室長をはじめ学級役員や専門委員長が決まり、自分のできることに積極的に取り組もうとする気持ちを感じています。より自分たちの活動が充実するよう、後期に向け気持ちを高めていってください。